

FunLogy Mini
小型プロジェクター



FunLogy

はじめに

このたびは、FunLogy 製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになりまして、正しく安全にお使いください。

■本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

■本書の内容については予告なしに変更することがあります。

■本書の内容についてご不明な点や誤り、記載漏れなどお気付きな点がございましたら、販売店までご連絡ください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じた危害や物理的損害については責任を負いかねますのでご了承くださいませ。

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

安全にお使いいただくために

製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告・安全上重要なお願い

このマニュアルに書かれてある注意事項をよく読み、それに沿って正しくお使いください。

- 雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。
- 許可なく製品を分解、修理、改造しないでください。安全性、法令の遵守、および システムパフォーマンスを損なう原因となり、製品保証が無効となる場合があります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。

- プロジェクターのライトは非常に明るくなっています。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視しないでください。
- 落下しやすい場所にプロジェクターを置かないでください。
- プロジェクターのレンズは樹脂で作られています。触ったり、拭いたりしないでください。埃がついた場合エアウォッシャーなどでクリーニングしてください。
- プロジェクターの電源が入っているときは、通気口をふさがないでください。故障や火災の原因となります。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを束ねて使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。
- 本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避け

て保管してください。

- 本などの重たいものを機器の上に置かないでください。
- 強い磁力の近くに設置しないでください。
- 防水型では無いため、風呂場などで使用しないでください。
- 感電や怪我の原因となるため、製品を分解しないでください。
- 濡れた手で製品を触れないでください。感電の原因となります。

万一、異常が起きたら



変な音・においがしたら

煙が出たら、異常に発熱したら

電源を切る

電源プラグをコンセントから抜く

お買上げ店に修理依頼をする

目次

1	箱の中身を確認する	9
1-1	付属品	9
2	本製品でできること	10
3	各部の名称とはたらき	11
3-1	本体	11
3-2	リモコン	12
4	プロジェクターを使う準備をする	14
4-1	電源を入れる/切る	14
4-2	投影画面の調整	15
①	明るさを調整する	15
②	投影モードを変更する	16
③	台形補正の設定をする	17
④	角度調整の設定	19
⑤	アスペクト比の変更	20

⑥	デジタルズーム	21
⑦	色温度の設定	22
⑧	背景色の設定	22
5	本体とスクリーン距離の目安	23
6	ホーム画面について	25
7	外部機器を接続する	26
7-1	再生機器を HDMI 接続する	26
7-2	スマートフォンを USB 接続する	30
7-3	外部スピーカーを接続する	34
8	プロジェクターを Wi-Fi に接続する	35
9	プロジェクターに無線ミラーリングする	37
9-1	iPhone をミラーリングする	37
9-2	Android 端末をミラーリングする	42
9-3	Windows パソコンをミラーリングする 45	
9-4	Wi-Fi 環境が無い場所でミラーリングす る	49

10	スマートフォンをホットスポットにする	52
11	USB メモリのファイル再生.....	54
12	モバイルバッテリーとして使う	57
13	MANAGEMENT 設定内容.....	58
14	困ったときは	59
15	主な仕様.....	63
16	再生できる音声ファイル	65
17	保証書について	66
<u>18</u>	アフターサービス	66

1 箱の中身を確認する

1-1 付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。
万が一足りないものがありましたら、FunLogy お問い合わせ
合わせフォームよりお問い合わせください。

- ① リモコン
- ② HDMI ケーブル
- ③ AC アダプタ
- ④ 充電用 USB ケーブル
- ⑤ 三脚
- ⑥ 取扱説明書(本書)



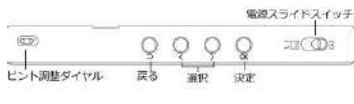
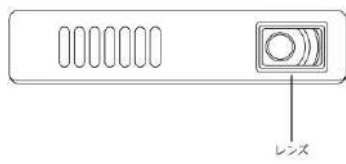
2 本製品でできること



- HDMI 接続
- USB メモリ内データの再生
- ストリーミングデバイスの接続
- 無線ミラーリング

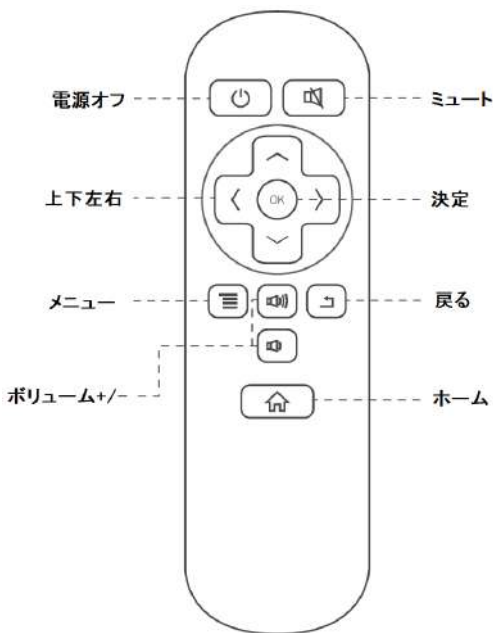
3 各部の名称とはたらき

3-1 本体



3-2 リモコン

※単四電池が2本必要になります。



- ・ リモコンで電源 ON はできません。
- ・ リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。
- ・ 本リモコンには単 4 電池 2 本が必要となります。
- ・ リモコンの仕様は変更される場合がございます。
- ・ ご使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないようご注意ください。
- ・ リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気の多い部屋に置かないでください。
- ・ リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。

4 プロジェクターを使う準備をする

4-1 電源を入れる/切る

電源を入れる

本体側面のスライドスイッチを電源 ON ポジションに長めにスライドして電源を入れます。

※リモコンでは電源 ON はできません。

電源を切る

本体側面のスライドスイッチを電源 OFF ポジションにスライド、もしくはリモコンの電源ボタンを押して電源を切ります。

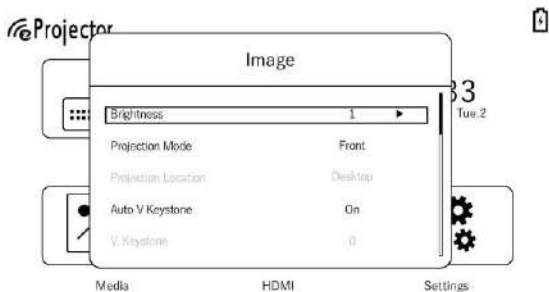
4-2 投影画面の調整

スクリーンに合った投影サイズとなるようにプロジェクターを設置します。

※投影サイズを変える場合は本体の位置を変える必要があります。

① 明るさを調整する

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Brightness」で明るさが1～7の7段階で調整できます。



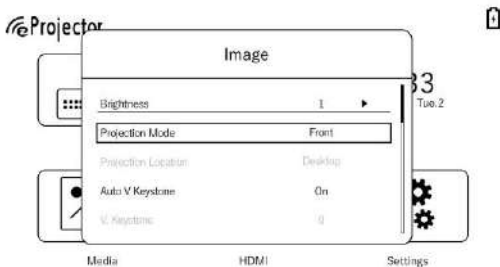
② 投影モードを変更する

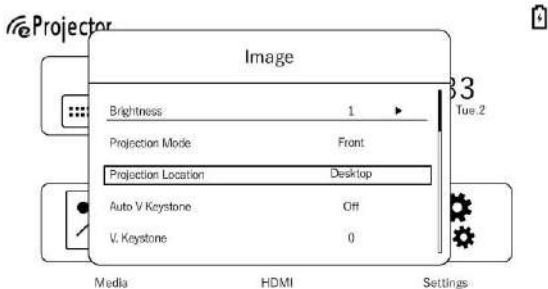
トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Projection Mode」「Projection Location」で投影モードの変更ができます。

Projection Mode:正面投影 or 背面投影

Projection Location:デスクトップ or 天吊

※Projection Locationの設定をするには Auto V Keystone を【Off】にしてください。

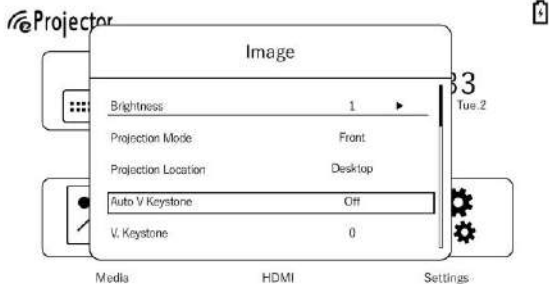




③ 台形補正の設定をする

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Auto V Keystone」で自動台形補正の On/Off が設定できます。

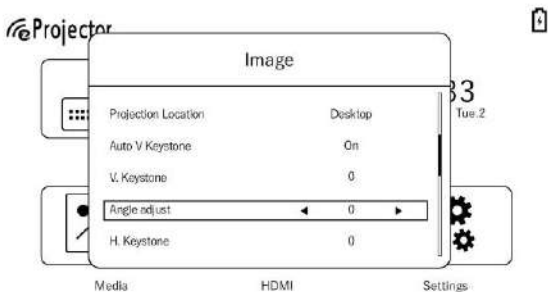
また、「V.Keystone」(-40~40)にて上下、「H.Keystone」(-25~25)にて左右の台形補正もできます。



④ 角度調整の設定

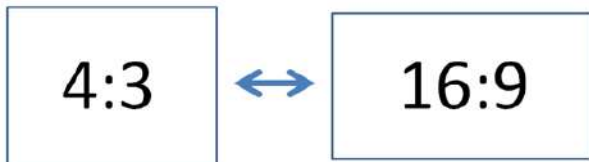
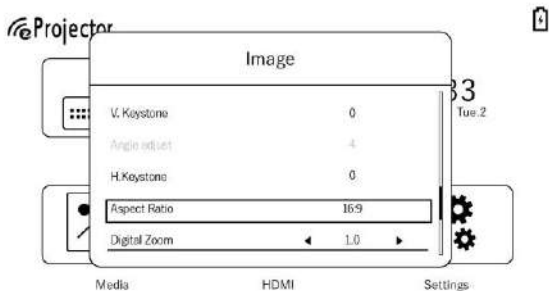
トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Angle adjust」で角度の調整(-32~32)が設定できます。

※Angle adjust の設定をするには Auto V Keystone を【On】にしてください。



⑤ アスペクト比の変更

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Aspect Ratio」でアスペクト比が設定できます。



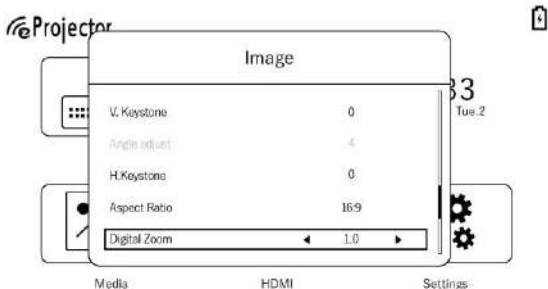
⑥ デジタルズーム

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクトー設定に入り「Digital Zoom」でズーム(1.0・1.2・1.4・1.6・1.8)が設定できます。

1.0 から 1.4 で画面が少し拡大されます。

1.4 から 1.8 で画面中央が拡大されます。

投影サイズの変更をしたい場合は、本体を動かして調整してください。



⑦ 色温度の設定

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Color Temperature」で色温度を設定できます。

⑧ 背景色の設定

トップメニューの「Settings」→「Image」から、プロジェクター設定に入り「Wall Color」で画面の背景色を設定できます。

5 本体とスクリーン距離の目安

■ 本体とスクリーン距離の目安

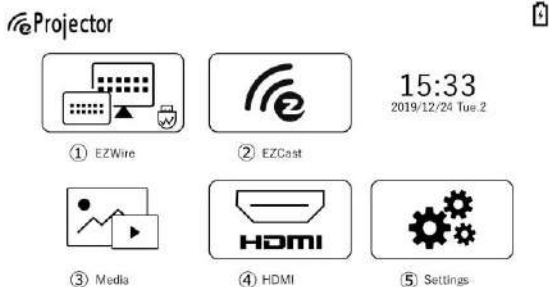
16:9

スクリーンサイズ (インチ)	スクリーンから レンズまでの距離 (cm)	投影面下端 から プロジェクタ 一下端 までの高さ (cm)
3	7.4	-3.2
30	81	-24
40	109	-31
50	136	-39
60	164	-47
70	191	-55
80	219	-63
90	246	-71
100	274	-79
120	328	-95
200	552	159

4:3

スクリーンサイズ (インチ)	スクリーンから レンズまでの距離 (cm)	投影面下端 から プロジェクタ 一下端 までの高さ (cm)
4	12.5	-5
30	98	-29
40	131	-38
50	164	-47
60	196	-56
70	229	-65
80	262	-74
90	295	-83
100	328	-92
120	394	-111
200	658	183

6 ホーム画面について



- ① EZWire スマートフォンを USB 接続
- ② EZCast ミラーリングアプリ
- ③ Media USB メモリ・SD カード内のデータ参照
- ④ HDMI HDMI 入力切替
- ⑤ Settings 本体の設定

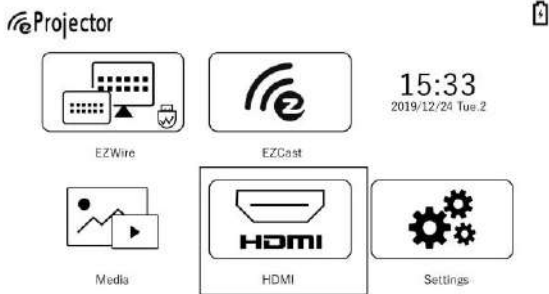
※リモコンのメニューを押しても設定画面に入ることができません。

7 外部機器を接続する

7-1 再生機器を HDMI 接続する

HDMI ケーブルでプロジェクターと再生機器を接続します。

接続後は、プロジェクタートップメニューの HDMI を選択し入力切替をすると投影が開始されます。



パソコン

パソコンと接続時に画面が投影されない場合はマルチウィンドウ設定をご確認ください。

また、マルチウィンドウ設定にて【拡張】にして本機の解像度がパソコンの解像度内におさまっているかもご確認ください。

DVD

接続後、音声は本体より出力されない場合は DVD 側の音声設定で PCM に変更・ドルビーの場合はドルビー音声を OFF に切り替えしてください。

ディスクの再生メニューで音声設定をステレオに変更してください。

iPhone・iPad

※別途アダプタやケーブルが必要です。

1. 当店販売の HDMI 変換ケーブル(有料動画には対応しておりません)

※電源供給が必要です。スマートフォンやタブレットの電源アダプタをご利用ください。

※YouTube アプリで投影できない場合は Web の YouTube をご利用ください。

2.Apple 社純正の[Lightning - Digital AV アダプタ]+HDMI ケーブル

(こちらはほぼすべての投影は可能ですが、投影できないこともあります。その場合は Apple の規格の問題です。)

Apple Store で購入してください。

※iPad Pro に関しましては上記 2 で接続してください。



※初回は iPhone にこのコンピュータを信頼しますか？と表示されるので信頼をタップします。

※上記メッセージが出ない場合は設定→一般→リセット→位置情報とプライバシーをリセットの順に選択してください。

Android

※別途変換ケーブルまたはアダプタが必要です。

MHL 対応の Android 機器でしたら HDMI 接続ができます。その際は別途変換ケーブルをご用意のうえ、接続してください。

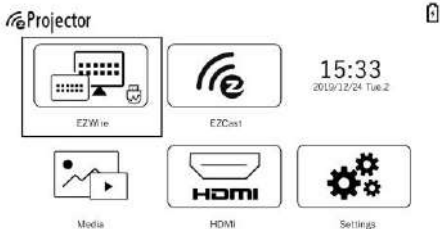
MHL 対応可否については端末のメーカーにお尋ねください。

7-2 スマートフォンを USB 接続する

※有料動画の投影はできません。

iPhone

1. トップメニューよりEZWire(を起動します。



2. iPhone のライトニングケーブルでプロジェクターに接続すると iPhone 画面に以下のような画面が出るので「信頼する」をタップすると投影が始まります。



Android

※すべての Android 端末の接続を保証するものではありません。アプリのバージョンや Android 端末のバージョンにより接続できない場合があります。

1. Android 端末に EZcast アプリをインストールします。
2. トップメニューより EZWire を起動します。
3. Android 端末を USB ケーブルで接続し、Android 端末内の EZCast を立ち上げます。

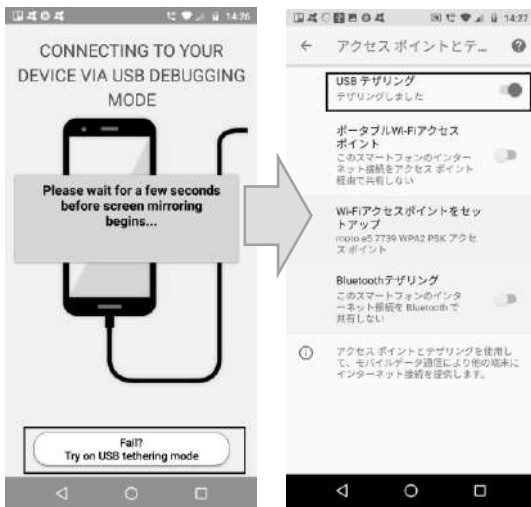
※ケーブルはデータ転送もできるものをご利用ください。充電専用の物は使えません。

4. Android 端末の画面が画像のように出てきた場合は、OK をタップします。



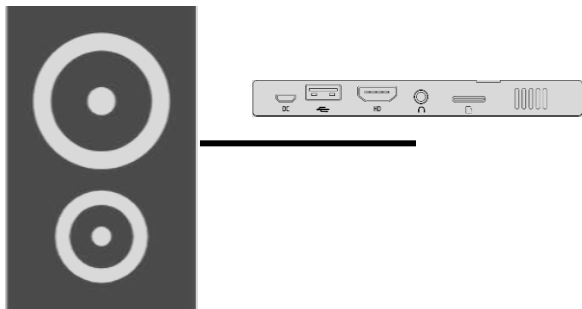
5. 出てきた画面のビルド番号を 7 回タップして開発者向けオプションモードにし、USB デバックを ON にします。

6. 上記の設定で投影画面が出ず、画像のようになった場合は「Try on USB tethering mode」をタップして、USB テザリングを ON にすると投影できます。



7-3 外部スピーカーを接続する

スピーカーに音声入力端子(AUX)があれば、本体のイヤホンジャックから 3.5mm オーディオケーブルにて接続できます。

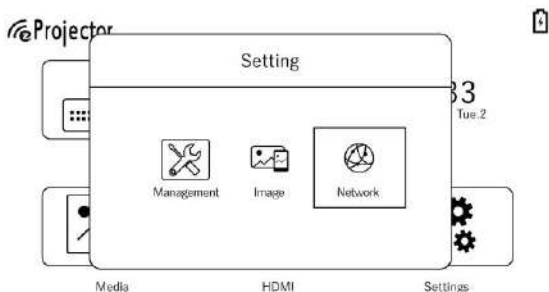


※3.5mm オーディオケーブルは別売りです。

8 プロジェクターを Wi-Fi に接続する

接続手順

1. 「Settings」> 「Network」より設定画面に入ります。



2. 一覧より接続したい Wi-Fi を選択し、パスワードを入力して接続します。

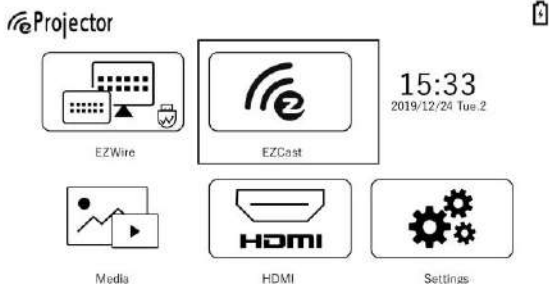


9 プロジェクターに無線ミラーリングする

有料動画のミラーリングは対応していません。

9-1 iPhone をミラーリングする

1. プロジェクターと iPhone を同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
2. トップメニューより EZCast(ミラーリングアプリ)を起動します。



3. EZCast 起動画面のプロジェクトター名を確認します。



4. 右上に表示されているプロジェクターと接続済みのWi-Fiネットワーク名とiOS デバイスが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。EZCastは立ち上げたままにしておきます。



5. iOS デバイスの画面の上部から指を下にスライドさせます。「画面ミラーリング」アイコンをクリックします。
※ホームボタンがある iPhone は下から上へスライドします。



6. iPhone のコントロールセンターより Airplay ミラーリング(画面ミラーリング)を選択します。



7. プロジェクターのターゲット名を選択し、ミラーリングを開始します。

※iPhone で操作するアプリによってはプロジェクターから音が出力されない場合があります。プロジェクターもしくは iPhone を外付けスピーカーと接続してご利用ください。

9-2 Android 端末をミラーリングする

※すべての Android 端末の接続を保証するものではありません。アプリのバージョンや Android 端末のバージョンにより接続できない場合があります。

1. Android 端末に EZCast アプリをダウンロードします。
2. プロジェクターと Android 端末を同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
3. トップメニューより EZCast(ミラーリングアプリ)を起動します。
4. EZCast 起動画面のプロジェクター名を確認します。
5. 右上に表示されているプロジェクターと接続済みの Wi-Fi ネットワーク名と iOS デバイスが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。EZCast は立ち上げたままにしておきます。

6. Android 端末で EZCast を起動して右上をタップします。



7. 画像のようなメッセージが出たら「今すぐ開始」をタップします。



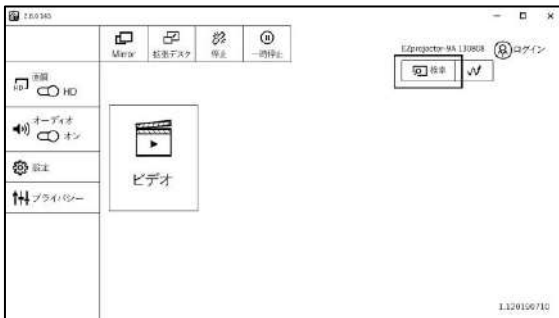
※Android 端末で保存している映像については本体で音声が出力されます。

※YouTube などの再生に関しては Android 端末で音声が出力されます。

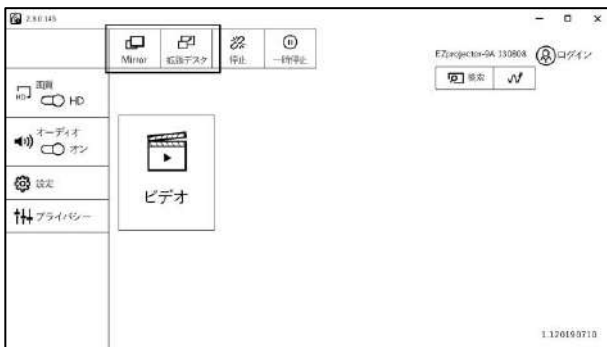
9-3 Windows パソコンをミラーリングする

1. プロジェクターとパソコンを同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
2. トップメニューより EZCast (ミラーリングアプリ) を起動します。EZCast は立ち上げたままにしておきます。
3. <https://www.ezcast.com/app/ezcast/windows> に接続してパソコンに EZCast をインストールいただきます。

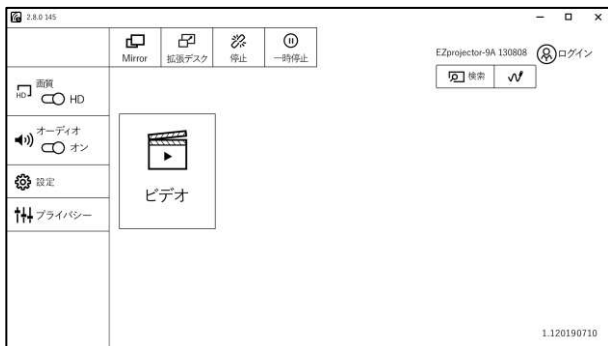
4. デバイスがありませんと出る場合は、検索をクリックしてください。



5. 複製ミラーリングをするには【Mirror】
拡張ミラーリングをするには【拡張デスク】をクリック
してミラーリングします。



※本体から音声が出力されない場合は、EZCast のオーディオが ON になっていること、パソコンのスピーカー設定をご確認ください。

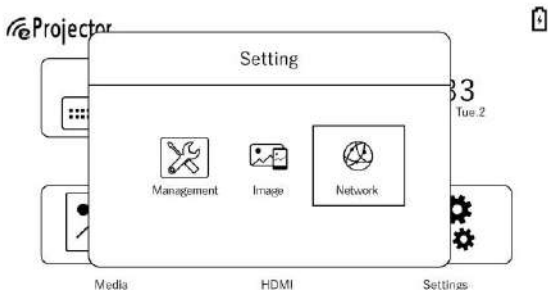


9-4 Wi-Fi 環境が無い場所でミラーリングする

プロジェクターの Wi-Fi ホットスポット機能を使用し、iPhone/Android 端末/パソコンをプロジェクターの Wi-Fi 接続することで Wi-Fi 環境が無い場所でも無線ミラーリングができます。

※プロジェクターの Wi-Fi ホットスポットに接続すると各端末でインターネット接続はできなくなります。

1. ネットワーク設定で Wi-Fi に接続されているか確認します。
接続されている場合はオレンジのチェックが付いています。





2. 1の手順でオレンジのチェックが付いている場合はOK ボタンを押して、【Forget】を選択します。



3. トップメニューよりEZCast(ミラーリングアプリ)を起動します。EZCastは立ち上げたままにしておきます。
画像の黒枠部分(手順②)のデバイス名とパスワードを確認します。



4. iPhone/android 端末/パソコンの各端末のネットワーク設定より、上の手順で確認したプロジェクター Wi-Fi ホットスポットに接続します。ミラーリングの手順は各端末のミラーリング手順となります。

10 スマートフォンをホットスポットにする

1. 以下の設定に従ってスマートフォンの設定を完了してください。

iPhone の場合

設定→モバイルデータ通信→インターネット共有 ON→パスワード確認



Android 端末の場合

※手順は一例です。お使いのスマートフォンによって設定方法は異なります。

※インターネット共有はテザリング・ポータブルホットスポットなどと呼ぶ場合があります。



2. プロジェクターの設定で Wi-Fi を選択し、一覧の中からスマートフォンのホットスポットを検索して接続します。

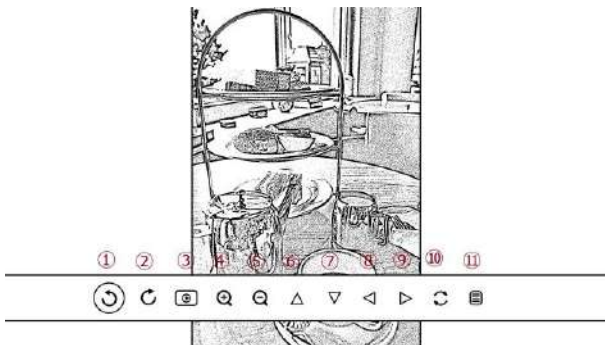
11 USB メモリのファイル再生

USB や SD カードをプロジェクターに差します。

※読み取りができない場合はフォーマット形式と、ファイルの形式をご確認ください。

トップ画面の Folder で USB や SD カードを参照し、動画や写真を選択します。

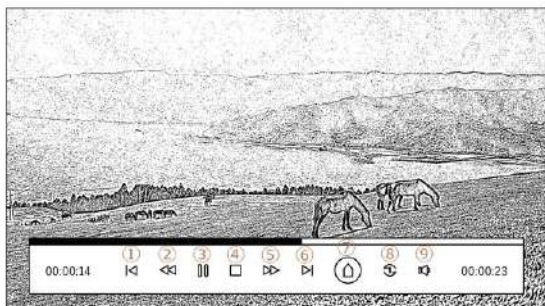
再生画面(静止画)



- ① 画像を左回転
- ② 画像を右回転
- ③ 自動再生 ON/OFF
- ④ 画像の拡大

- ⑤ 画像の縮小
- ⑥ 上へ(画像拡大時のみ)
- ⑦ 下へ(画像拡大時のみ)
- ⑧ 左へ(画像拡大時のみ)
- ⑨ 右へ(画像拡大時のみ)
- ⑩ オールリセット
- ⑪ 画像のプロパティ

再生画面(動画)



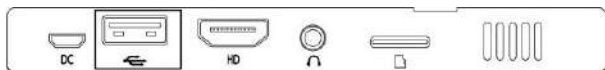
- ① 前の動画へ
- ② 巻き戻し
- ③ 一時停止/再生
- ④ 停止
- ⑤ 早送り
- ⑥ 次の動画へ
- ⑦ 設定したところに戻る
- ⑧ リピート
- ⑨ 音量

12 モバイルバッテリーとして使う

1. 本体側面のスライドボタンを充電側にスライドさせます。



2. スマートフォンの充電ケーブルを本体のUSBポートに接続すると充電できます。



※本体の電池残量が少ないと充電ができません。

充電モードにすると現在の電池残量が確認できます。(4段階)

13 Management 設定内容

Language	表示言語の設定
Settime	時刻設定
Volume	音量の設定
Firmware Version	現在のファームウェアバージョン
Firmware Upgrade	通常使いません
Default Mode	
Reset All	工場出荷状態へ戻す

14 困ったときは QA

リモコンが効きません

リモコンの電池交換、本体の再起動をお試ください。
リモコン信号受信部は本体後部にあります。受信部にリモコンを向けて操作してください。

ワイヤレス接続時に動画や音声が始まりません

データ容量の多い動画の場合やネットワーク回線速度によってはラグが生じます。HDMI ケーブルでの接続をお願いします。

天吊投影の場合、画面の反転はどこで設定しますか

天吊投影やリア投影の場合の設定方法は、【投影モードを変更する】の項目で詳しく説明しています。【投影モードを変更する】の項目をご覧ください。

記録デバイス(USB メモリ)が認識されません

記録デバイスのフォーマット形式が exFAT には対応していません。FAT32 又は NTFS でフォーマットされた記録デバイスをご使用ください。

Wi-Fiに接続できません

ポケット Wi-Fi などモバイル型の Wi-Fi ルーターには接続できない場合があります。

モバイルルーターの【プライバシーセパレータ】を OFF にすると接続できる場合があります。

iPhone でテザリングができません

iPhone の設定 → モバイル通信 → インターネット共有 → ON をお試しください。

PC を HDMI 接続しても音声は PC から出ます

パソコンのスピーカー設定でプロジェクターを選択してください。

android 端末をミラーリングすると音声は android 端末から出ます

android 端末に保存しているものは本体から音声出力できますが、YouTube 再生などは android からの音声出力となります。

アプリの仕様のため、ご了承ください。

ン・通信環境・音声コーデックなど様々な要因で生じてしまいます。

投影した画面の端が暗く映ります。

プロジェクターは特性上、画面の中央に比べて端が暗くなります。

ピント合わせのコツはありますか

中央 1 点にピントを合わせるのではなく、出来る限り全体が均一に映るようにピント合わせをしてください。
この場合中心部のピントが甘くなりますが、外周部との差が少なくなり全体として綺麗に投影できます。

テレビの映像を映せますか

本機は HDMI 接続ができるので、HDMI 出力のあるテレビチューナーや DVD レコーダーを接続することで投影できます。

Amazon プライムビデオや、Hulu 等の動画は映せますか

パソコンと HDMI ケーブルでの接続

Fire Stick TV などのストリーミングデバイスを利用する
Apple 純正 HDMI 変換アダプタを利用して iPhone を接続する

などの方法で投影できます。

※Apple 純正 HDMI 変換ケーブルや変換アダプタを利用しても投影できないものもございます。

その際はストリーミングデバイスやパソコンでの再生をお試しくださいます。

PS4 や switch などのゲーム機と接続できますか

HDMI ケーブルを使ってゲーム機とプロジェクターを接続することで投影が出来ます。

15 主な仕様

モデル	FunLogy Mini
製品サイズ	140×69×16mm
製品重量	216 g
明るさ	50 ルーメン (ANSI)
コントラスト	1000 : 1
標準解像度	854×480 (WVGA)
対応解像度	フル HD
光源	LED
投影方法	DLP
電球の寿命	30000 時間以上
連続使用時間	2 時間 30 分
投影サイズ	3-200 インチ
アスペクト比	16 : 9 4:3
投影モード	正面投影/反転投影/天吊投影/ 天吊反転投影
台形補正	自動台形補正あり 上下± 40°
対応画像フォーマット	JPG/PNG/BMP
対応動画フォーマット	MP4/H.264/MKV
対応音声フォーマット	MP1/MP2/MP3/WMA/AAC

入力インターフェイス	HDMI(2.0)×1、USB2.0×2
出力インターフェイス	3.5mm イヤホンジャック
無線機能	Wi-Fi(2.4G)

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

16 再生できる音声ファイル

USB メモリ接続時のご注意

- ファイルのフォーマットや圧縮状況、録音状態によって再生できない、または無音で再生されることがあります。
- パソコンで編集したファイルは再生できないことがあります。
- デジタル著作権管理(DRM)などで保護されたファイルは再生できません。
- USB メモリは必ず以下のフォーマットのものをご使用ください。

対応フォーマット

FAT/FAT32/NTFS

※対応のファイル形式については主な仕様(63 ページ)をご覧ください。

17 保証書について

この製品には保証書が添付されています。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

18 アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック「困ったときは」の項を参考にして故障かどうかを点検してください。
それでも具合の悪いときは販売店の相談窓口へご相談ください。
販売店の相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- ・ 製品の型名 FunLogy Mini
- ・ つないでいるテレビやその他の機器のメーカーと型名
- ・ 故障の状態(できるだけ詳しく)
- ・ 購入年月日

保証期間中の修理

保証期間中の修理は、保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ただし、故障の状況その他の事情により修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。

(1) 本書のご提示がない場合

(2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合

(3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合

(4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合

(5) 使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む)による故障・損傷

(6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷

(7) お買い上げ後の移設、輸送、落下等による故障・損傷

(8) 火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公

害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷

(9)業務用等一般家庭以外での使用による故障・損傷

(10)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3.故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5.本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されません。

6.故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7.記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8.機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9.本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故等につきましてはいかなる内容も保証しかねます。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。
ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。
お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	FunLogy Mini	お 客 様	お名前・ご注文番号
お買い上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より 1年間		

お問い合わせ窓口

製品型式 FunLogy Mini

疑問点やご不明点などございます場合は、公式サイトのお問い合わせフォームまたは公式 LINE よりお問い合わせください。公式 LINE では新製品の情報や購入者限定のお得な情報もお届けしております。是非ご登録下さい。

お問合せ窓口 [営業時間：平日 10:00~17:00]

電話 : 043-441-3887
公式サイト : funlogy.jp
メール : support@funlogy.jp
公式 LINE : FunLogy



公式サイト



メール



公式 LINE

Ver 20210407

FunLogy